

授業科目名	脳・神経疾患	担当者	佐野 康熙
単位	—		
時間数	10時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	各疾患の基本的な症状・病態生理、主な検査、治療について理解する。		
授業の概要	神経細胞や神経回路の障害によって、認知機能、運動機能、自律神経機能、感覚機能などに異常が生じ、それによってさまざまな症状が現れる。 脳・神経疾患について、原因や症状、病態、治療などを学ぶ。		
授業計画	1. 基礎知識 1) 脳・神経のしくみとはたらき 2) 症状とその病態生理 3) おもな検査 4) おもな治療 2. おもな疾患 1) 脳血管障害 2) 脳腫瘍 3) 神経系の感染性疾患 4) 神経系の変性疾患、遺伝性疾患 5) 脱髄疾患 6) 頭部外傷 7) 水頭症 8) てんかん 9) 認知症 10) 末梢神経障害 11) 筋疾患 12) 中毒性疾患		
テキスト	新看護学11 成人看護〔3〕 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験		